

Numazu Fresh News

清水町立南中学校3年生を招き総合学習 「地域の専門家に学ぼう」4回目を開催

発信日:2015/11/17

発信者:沼津河川国道事務所

清水町立南中学校3年生の総合的な学習の時間として企画された「地域の専門家に学ぼう」の一環として、南中学校3年生23名を対象に、4回にわたり事務所職員を講師とした学習会を実施しています。第4回目となった11月17日(火)は「狩野川放水路の現場見学」という内容で、伊豆長岡出張所職員が狩野川放水路の必要性や役割について説明しました。



放水路の役割・必要性の説明



赤いラインはS57.9に記録された過去最大の水位



狩野川放水路トンネルの見学



放水路劣化箇所の修繕箇所について説明



放水路の管理や施工について質問をする生徒たち

生徒からは、「トンネルの下面が丸くなっているのはなぜ。」「 $2000\text{m}^3/\text{s}$ 流れた場合の水位はどのあたりまでくるの」等施工や管理について興味のある質問があり、職員の回答を熱心に聞いていました。

今年度の総合学習は今回で終了しました。

記事の詳細については河川担当副所長(TEL:055-934-2001)にお問い合わせください。